



今年の夏は、雨がが多く真夏の暑さを体験する前に秋の訪れを感じるようになりましたね。
このニュースレターは、私と名刺交換して頂いた方、当社とお取引のあるお客様へお送りしています。
頑張って発行して行きますので、応援をお願い致します。

中小企業&個人向パソコン活用法(その5)

☆ホームページは依頼する時代から自分で更新する時代へ(CMSソフトの活用)

最近話題に出ることが多くなってきた「CMS」(Contents Management System/コンテンツ管理システム)の紹介をしていきたいと思います。

CMSとはコンテンツ・マネジメント・システム(Content Management System)は、Webコンテンツを構成するテキストや画像などのデジタルコンテンツを統合・体系的に管理し、配信など必要な処理を行うシステムの総称。2005年頃より一般的に普及したといわれています。コンテンツ管理システムとも呼ばれます。

海外製のCMSソフトをボランティアの人達が協力して、日本語化したソフトが多く、国産のCMSソフトは少数派です。CMSでは、技術的な知識がなくても、テキストや、画像等の「コンテンツ」を用意できれば、ウェブによる情報発信をおこなえるように工夫されています。(既に50種類以上のCMSソフトが存在しています)

ブログが一般的となり、ブログを書かれている方も多くなりました。

ブログを書くには専用ページにログインして、テキストボックスに入力し「登録」ボタンを押下すれば書込みが完了し、誰でもブログ読めるようになります。

こんな感じでホームページの更新が出来たらと思った事ありませんか? →その答えがCMSソフトです。

■中小企業向けCMSソフト

「軽量CMS」というジャンルが確立しているわけではないが、コンテンツマネジメントシステムの種類が増えてくるにつれて、個人あるいは小規模企業を対象とした製品の中で、「軽量CMS」あるいは「Lite CMS」という用語が用いられるようになってきています。

数百ページに及ぶような大型サイトには向きませんが、小規模のサイト作向けの軽量コンパクトなCMSが向いているように思います。

「CMSの導入により、WEBサイトの作成はもとより、管理・更新作業の手間を格段に省くことができます。」等のうたい文句のCMSが多いようです。



しかしCMSというと通常、データベースとの連携が必要であったり、機能が多样・複雑すぎて使いこなすことができなかつたりと、専門的な知識が無い方にとっては敷居が高いものです。

何種類かのCMSソフトを試してみました。外国製のソフトは完全に日本語化が出来ていないのが実情のようです。ホームページ内の一部の文字を変更するには便利ですが、ページの追加やメニューの順番を変更するには、かなり勉強しないと使えないソフトも多いようです。

やはり、国産のソフトの方が日本人向けで、説明書を読まなくても直感で使える物が多いように感じました。

今後は、CMSソフトを使ってホームページを作成するのが主流になるのでしょうか。

新OS「ウィンドズ7」を10月22日発売予定

パソコン向けの新基本ソフト（OS）「ウィンドズ7」を一般向けに10月22日に発売する、と発表がありました。来年初めとしていた当初の発売予定を前倒しでの発売予定です。

世界のパソコンのうち90%以上が「ウィンドズ」を搭載。マイクロソフトはOSから利益の半分超を得ており、戦略的な重要性が高いからでしょう。

07年に発売された現行OS「ビスタ」は、人気伸び悩んでいるから前倒しでの発売になったのでしょうか。

次期MS-Officeは使用料無料？！

マイクロソフトはOfficeのWebアプリケーション版「Office Web applications」を一般ユーザーに無料で提供するという発表しました。これは「Microsoft Office 2010」の関連製品で、Webブラウザを使い、インターネット経由で「Excel」「Word」「PowerPoint」「OneNote」の軽量版が利用できるということです。デスクトップ版の全機能が使えるわけではないが、デスクトップ版と共通のユーザーインターフェースで、Webブラウザがあればどこでも無料で利用できる。対応するWebブラウザは「Internet Explorer」「Firefox」「Safari」。

～ 当社の紹介をして頂きました ～

PCやネットワークのお手伝いをさせて頂いています「TODAY様」のニュースレターで、当社の紹介をして頂きました。（感謝！！）

TODAY様は、生命保険・投資信託のご相談から、お金の専門家が保険料節約セミナーや堅実なマネー運用のアドバイスを行われています。

当社もTODAY様よりニュースレターを頂戴しています。「会社の知恵袋」は最新の法律改正の説明や会社に関係する全般の事が記載されている非常に有効な情報です。

TODAY様では、マネーセミナー開催されています。興味がある方はホームページを参照してください。

<http://seminar-today.com/>

（当社ホームページのリンク集にも記載しています。）

有限会社トゥデイ

福岡市中央区今川2-3-5 4 エスペランザ今川2 F
電話：092-712-5441 URL <http://www.fp-today.com>

FINANCIAL PLANNING
TODAY's REPORT 2009年7月号【第46号】
<http://www.fp-today.com>

●ごあいさつ
いつもお世話になります。先月、大手企業に勤めていた高校の同級生が今年3月に早期退職し、グループ会社に再就職したとの連絡を受けました。日頃は自分の年令(54才)のことはあまり意識しませんが、このような報を受けると、改めて人生における自分の立つ位置を再確認してしまいます。このレポート読者の多くは経営者または自営業の方です。退職時期を決めておられる方、お子さんを見ながらお考えの方、生涯現役でお考えの方など色々でしょうが、いずれにしてもその自覚はあります。多くの経営者の方から、引退のタイミングはとて難しいとお聞きします。
最近読んだ本に次のような記述がありました。人間は「開き」の部分で本性が出る。
引退・別れ・去り際など人生において、重大な決断をせざるを得ない時期は数度となくあるかと思えます。「開き」とは、「隙」の部分で周囲の人が驚くほどスマートに入ってくる人だと思えます。また、「隙」の大切さは日常の行動にも出るもの記述もありました。その記述とは、人と会話して去り際に相手の方から「また会いたいな」と思わせるような立ち振る舞いがある人は、どのような仕事でも成功できる。人が住んでいるから、人の魅力は生まれてから、今日までの人生の結果であらう。
博多山笠は遠い山まで、数と数日です。今年も男達の「開き」瞬間がたくさん見ることが出来るそうです。素晴らしい奉仕を祈願いたします。
代表取締役 戸田 幸夫

●PCトラブル110番
わが社のような零細企業でもパソコンのトラブルというのは業務に多大なる影響を及ぼします。恥ずかしながらも10年以上前にシステム・エンジニアという職種から転職してきた私ではありますが、昨今の技術の進歩にはまるでついていけないため、今ではプロに頼らざるを得ないです。
そんな中小零細企業のPCトラブルを出張サービスで解決して下さるのが、有限会社C&Fの奥村社長です。社内ネットワークが動かない、会社用パソコンを複製したけれどもLANの設定がわからない等等、パソコン関係の悩ましいトラブルを適切に対応していただけます。
私らが信条「お客様の「ありがとう」が一番うれしく感じられる企業で有り続けます」

有限会社 C&F 福岡市博多区南八幡1-4-4-403
TEL:092-712-5441 E-MAIL: info@fp-today.com

●MAZDA ZOOM-ZOOM スタジアム
MAZDA ZOOM-ZOOM スタジアム広島に行ってきました。噂の新球場、セパ交流戦の日程を見ると土曜日と日曜日、ETC 割引も使えるし、友達も来り易い。チケットもまだ残っていましたし、話はトントンと進んで即決です。
北は北海道、大阪、名古屋に九州各地と全国から友人知人が大集合することになりました。最終福岡チームばかりで競戦しているのが天候なんて気にしたことはありませんが、広島はそうはいきません。一週間くらい前から天気予報を何度もチェックして、ついにその日がやってきました。当日の天気予報は晴れのち曇り。試合はナイターでしたから雨は降らないし、曇りならさほど悪くなく、球場が霞まってきたと広島へ向かう車内はウキウキ気分です。4時間の道のりもアツという間でした。
まずはホテルにチェックインしてユニフォームに着替えて、さっそく1 ビジターパフォーマンスという席で4〜5階建てのビルにのぼります。この席から眺めるスタジアムは緑の芝がとてもキレイで、スタンドを埋め尽くすカーブファンの真っ赤なユニフォームと対照的で鮮やかでした。砂かぶりシート、壁ペリア、それよりもっと涼しいのはスタジアム周辺のマンホールに広島カーブのマスコット【カーブ坊や】のイラストが使われていたり、試合の途中、グラウンド裏面の途中にマツダの新型車がグラウンドを走ったこと。さすが、MAZDA スタジアム！
試合はコースが激短した我がチームが勝利し、広島の街をユニフォームを着たまま祝儀金へ、友人とワイワイと美味しいお酒を飲み、楽しい小旅行でした。
今村 和子

TEL:092-712-5441 FAX:092-712-5442 E-MAIL: info@fp-today.com

～ 編集後記 ～

天災は忘れた頃にやって来るではありませんが、プリンターが1台ダメになりました。量販店へ行って1万円以内の安いプリンターを3機種選び、インスクコーナーでインクの値段を確認。プリンター本体は安いですが、インク代が高いとランニングコストが掛かります。純正のインクではありませんが、4色パックで2,980円と単品でも850円を見つけました。他社のプリンターに比べて音はうるさいですが、ランニングコスト重視で選びました。プリンター本体と予備のインク込みで12,000円と安い買い物でした。皆さんもプリンター選びはランニングコストを考えてインクの値段を見て決めてください。

記 奥村芳崇